# 帝塚山学院大学

# 社会連携機構だより

### はじめに

大学の役割は、学問に取り組む場を提供し、学生の人格を陶冶して、職業人になる備えを教育する。そして、学生と教員が共に学究の徒として研究するのが王道とされてきました。しかしながら産業構造が変化し、社会の課題解決への貢献と経済成長やイノベーションを創出することが、「知の基盤」としての大学に期待されるようになり、産学官連携事業など社会貢献を目的とする社会連携機構が置かれました。急激な少子高齢化と社会構造の変化を受けて、学生の社会課題解決力の教育活動を通じて地域社会に協力することや、リカレント教育・生涯学習などの教育拠点業務も求められることとなり、本学は「令和6年度少子化時代を支える新たな私立大学等の経営改革支援」の採択を受けて、社会連携機構内にウェルビーイング共創ハブを設置しました。

本機構の活動を認知いただき、財政的圧力と大学間競争の激化そして社会からの期待に対応できる大学 を共に創っていけるよう、ご協力お願いいたします。

社会連携機構 機構長 西川 禎一

# 社会連携・地域貢献活動

産官学連携 2025年度上半期実施

# 大阪狭山市

「大阪狭山市との協働によるイベントの企画・運営」 カレッジコミュニティⅡ-a 、カレッジコミュニティⅢ-a にて実施

# 堺市南区

「堺市南区魅力発信のためのコンテンツ作り」 カレッジコミュニティⅡ-b にて実施

# 堺市南保健センター

「堺市南保健センターとの協働による健康増進プロジェクト」 カレッジコミュニティⅡ-c 、カレッジコミュニティⅢ-c にて実施

### 大阪府住宅供給公社 × 食物栄養学科管理栄養士課程 西田 有里 准教授・ゼミ生

「まちかど保健室」

2025年4月20日(日)、『つながるDAYS』に出展し、フレイルチェックと、学生が考案したレトルトカレーを販売

※『つながるDAYS』主催:南海電鉄株式会社 会場:泉ヶ丘ひろば専門店街



### 大阪府住宅供給公社 ×やまわけキッチン × 食環境学部 南野 幸生 教授

「まちかど保健室」

2025年5月20日(火)、茶山台団地19棟集会所にて、糖尿病の方でも安心して食べられる「低糖質から揚げ弁当」試食会を実施





### 堺市社会福祉協議会 × 南区校区福祉委員会協議会 × 南区さかいボランティア連絡会

「令和7年度 南区 学校と地域のつながり方座談会」 2025年8月27日(水)、堺市南区役所にて学校と地域で一緒にできる ことを考える意見交換会に参加

【参加校】本学及び大阪公立大学、桃山学院大学、堺東高等学校、泉北高等学校



# 産官学連携 2025年度下半期実施予定

# 堺市南区役所自治推進課(南区ふれあいまつり実行委員会) ×リベラルアーツ学部 稲川 右樹 准教授・ゼミ生

「第26回 南区ふれあいまつり」

出店:韓国語を専攻する学生による無料韓国語(ハングル)講座

2025年11月9日(日)、西原公園グラウンドにて実施予定

### 大阪府住宅供給公社 × 社会医療法人生長会

「まちかど保健室」

泉北ニュータウン茶山台団地ウォーキングイベント『ちゃやあるき』 2025年12月13日(日)、堺市南区茶山台にて実施予定

# 南海電鉄 × 堺市南区子育て支援課 × 大学院 大堀 彰子 教授

「泉北de子育て!子どもの育ち応援セミナー」 2026年3月13日(金)、泉ヶ丘センタービルにて実施予定

# 第44回晴美まつり(2025年9月14日(日)開催)

9月14日(日)、はるみ小学校で開催された「第44回晴美まつり」に、本学の学生と卒業生が参加しま

した。合気道部はスーパーボールすくいやヨーヨー釣りの屋台を出店し、子どもたちに大人気。合気道部OB会はフランクフルトやハッシュドポテトを販売し、長蛇の列ができるほどの盛況ぶりでした。K-pop COVER DANCEグループ "Bulkkum"は、魅力あふれるカバーダンスを披露し、会場からは大きな拍手が送られました。さらに女子サッカー部は実行委員として、ステージ進行のサポートや会場全体の盛り上げに活躍。学生と卒業生が一体となり、地域と交流しながらお祭りを大いに盛り上げる一日となりました。









### 第3弾 夏のわんちーむぷろじぇくと ~ONE TEAM PROJECT~

(2025年7月21日(月・祝)開催)

7月21日(月)、本学女子サッカー部主催の小学生以下を対象としたサッカー体験教室「わんちーむぷろじぇくと」が、本学グラウンドにて開催されました。当日は、PK対決やドリブル競争、リフティング、キックターゲット等、計10個のブースが設けられ、最後にミニゲーム大会が行われました。はるみ小学校の学生をはじめ、地域の子ども達20名程が参加し、思い思いにブースを回り、サッカー体験を楽しみました。









# EXP02025大阪・関西万博ボランティアに参加

2025年4月13日(日)から10月13日(月・祝)に開催された「EXP02025大阪・関西万博」において、本学リベラルアーツ学部の学生15名が、通訳や写真・記録のボランティアスタッフとして参加しました。参加した学生たちは「外国人観光客の方たちと英語でコミュニケーションをとることができました」「他のボランティアやスタッフと協力しながら動けたことで、チームワークの大切さを実感しました」「多くの来場者の笑顔や感動の瞬間を記録でき、やりがいを感じました」と語り、多様な人々との交流を通じて得た新たな学びや多くの刺激、運営の一端を担った達成感を振り返りました。学生にとって貴重な学びと成長の機会となりました。

# 学生ボランティア募集実績(2025年4月~9月募集)

2025/4月~随時	狭山池博物館
2025/4/9(水)	狭山池まつり
2025/4/18(火)、5/20(火)、6/17(火)	子ども食堂「槇っ子」
2025/5月~随時	岸和田市子どもサポートルーム「エスパル」
2025/5/18(日)	みどりのつどい in 西原公園
2025/5/23(金)~10/12(日)	地域連携学生フォーラム in Osaka 2025
2025/6/15(日)、9/14(日)、12/21(日)、3/8(日)	子ども食堂「ふぁみちゃん食堂」(ベルファミリア)
2025/7/7(月)~8/31(日)	大阪狭山市放課後児童支援員夏期補助員
2025/7/18(金)~9/30(火)	夏のボランティアチャレンジ in SAKAI 2025
2025/7/28(月)~9/30(火)	夏のチャレボラ 2025
2025/7/31(木)、8/1(金)、8/2(土)	桜まつりサマ―ブロッサムナイト in 狭山池 2025
2025/8/3(日)	ももふく夏祭り
2025/8/8(金)	未来を育むふれあいまつりin狭山ニュータウン
2025/8/13(水)、8/14(木)	こども夢の商店街
2025/8/23(土)	マインクラフトで古墳体験
2025/9/14(月祝)	はぴなまつり
2025/9/16(火)、9/17(水)	Tech Osaka Summit 2025
2025/10/5(日)	子ども食堂「ただいまきっちん〜胃袋にズキュン ♡〜」
2025/10/26(日)	堺市緑化祭
2025/11/29(土)、11/30(日)	みらいのたからばこ
2026/2/19(木)~2/22(日)	大阪マラソン 2026





# 生涯学習の活動

# 2025年度上半期実施

#### 公開講座(於 本学)

以下の日程で開催いたしました。参加者数は延べ171名でした。

テーマ:変革の中にある現代社会の見方

5/20(火)「温泉・食と観光」 大島 裕市 准教授

5/27(火)「伝統工芸と地域」 大島 裕市 准教授

6/5(木)「世界の動向」

飛河 智生 教授

6/12(木)「グローバルな思考法」 飛河 智生 教授

6/16(月)「安全なインターネット利用の基本」 小松 久美子 准教授

6/23(月)「ソーシャルメディアでのコミュニケーション」 小松 久美子 准教授

### 成人大学講座 春夏開講(於 大阪狭山市立公民館)

以下の日程で開催いたしました。参加者数は延べ83名でした。

テーマ:ウェルビーイング (well-being)に根差した日々の健康管理

5/17(土)「生活習慣病からNCDsへ -最近の動向-」 細川 雅也 教授

5/24(土)「生活習慣病からNCDsへ -糖尿病 脂質異常症 高血圧と栄養-」 南野 幸生 教授

5/31(土)「食のおいしさとウェルビーイング」 渡邉 晃弘 教授

6/7(土)「ウェルビーイングを向上する機能性食材」鈴木 利雄 教授

6/14(土)「ウェルビーイングのための食事と調理」 福田 ひとみ 名誉教授

# 2025年度下半期実施(予定)

# 成人大学講座 秋冬開講(於 大阪狭山市立公民館)

開催のお知らせ

以下の日程で開催いたします。

テーマ:生き方を深める心理学

10/25(土)「チームワークの心理学」 秋保 亮太 准教授

11/1(土)「生涯学び続けることの意味」 川辺 勉 非常勤講師

11/15(土)「陰謀論の心理学」 深尾 憲二朗 教授

11/22(土)「日常生活における"失敗"の心理学」 大本 浩司 教授

11/29(土)「歴史とアートと心理学」 猪股 剛 教授

### 公開講座フェスタ (於 大阪府立男女共同参画・青少年センター)

開催のお知らせ

11/3(月・祝)から 11/20(木)に、特別講演を含む計20講座が開催されます。本学からは、以下の日程で 食環境学部 西川 禎一 教授が講演いたします。

【講座日】2025年11月20日(木)13時15分~14時45分

【講座名】「ウェルビーイング(健康・幸せ)に大事なものは?」







### 大阪の知の連携×公開講座

大阪・関西の魅力や課題、そして社会的関心の高いテーマをもとに、大阪の各大学等の特色あふれる公 開講座を開講する「大阪の知の連携×公開講座」に、本学から以下のテーマで総合心理学部 杉江 美子 教授が講演いたします。

【講座日】2026年3月(調整中)

【講座名】推し活は健康につながるか? - Z世代の新しいソーシャルキャピタルの可能性 -

# ウェルビーイング共創ハブの活動

### 開設記念シンポジウム

開催報告

8月10日(日)、堺市南区の栂文化会館にて「帝塚山学院大学ウェルビーイング共創ハブ」開設記念シンポジウムを開催しました。

当日は、地域・企業・行政・教育関係者をはじめ、学生や一般市民の方々など約300名のご参加者にご来場いただき、ウェルビーイングの視点から「大学と地域がともにできること」「人々のつながりの在り方」について考える貴重な機会となりました。

本学は、この「ウェルビーイング共創ハブ」を拠点に、地域のウェルビーイング向上を目指し、地域の絆を育む取り組みをさらに推進してまいります。

本シンポジウムにご登壇くださった皆さま、企業・行政・地域団体の皆さま、そしてご参加いただい

たすべての皆さまに心より感謝申し上げます。

















### 社会共創活動

地域社会の課題解決、ウェルビーイング向上を目指した「社会共創活動」を推進しています。

### 堺市泉北ニューデザイン推進室 × リベラルアーツ学部 佐藤 安 准教授

開催報告

9月9日(火)、堺市泉北ニューデザイン推進室主催の動画作成講習会「スマホでつくる!はじめての動画制作体験」が堺市南区役所にて開催され、本学リベラルアーツ学部准教授 佐藤安先生が講義を担当しました。

この講習会は、堺市及びSENBOKUスマートシティコンソーシアム運営 委員会主催の「泉北ニュータウン魅力発信動画コンテスト」の一環として、魅力的な動画づくりの普及を目的に開催されました。

佐藤准教授は本コンテストの審査員としても参加されます。また、 本学学生も、審査や入賞動画の活用方法の検討に参画予定です。

※『泉北ニュータウン魅力発信動画コンテスト』

主催:堺市、SENBOKUスマートシティコンソーシアム運営委員会

協力:本学





# ウェルビーイング共創プログラム(リカレント教育)

自身・職場・地域のウェルビーイング向上や地域課題の解決に関心のある社会人を対象にした「リカレント教育(学び直し)」を2026年度に本格開講する予定です。2025年度はプレプログラムとして3つのプログラムを実施します。

#### 分野:地域経営

開催のお知らせ

「茶の湯文化×スイーツ心理学×食イノベーションから考えるウェルビーイングな地域づくり」

2025年11月9日(日)、さかい利晶の杜にて実施予定

【コーディネーター】

リバラルアーツ学部 大島 裕市 准教授総合心理学部 大本 浩司 教授

分野:子育て・教育、健康・福祉

「(仮)堺の食の歴史・文化から子育てへ ~堺泉北地域の食材を活かした子育て支援~」

2026年2月末実施予定

【コーディネーター】

総合心理学部 末次 有加 准教授

食環境学部 足達 哲也 教授

食環境学部 鈴木 利雄 教授

分野:地域経営

「(仮)幸せに働くとは」

2026年3月8日(日)実施予定

【コーディネーター】

総合心理学部 玉越 勢治 先生総合心理学部 秋保 亮太 先生



# ウェルビーイング共創プロジェクト

堺・泉北地域を中心に、地域の課題解決や人々のウェルビーイング向上に資する教育・研究活動を「ウェルビーイング共創プロジェクト」として支援しています。

	総合心理学科 大本 浩司 教授	スイーツ心理学®プロジェクト スイーツ心理学®の知見や手法を駆使し、幸せの輪を広げる。具体的には、総合心理学科の学生と教職員が連携して堺の菓子文化を活用し、地域の魅力発信と活性化に貢献する。8月22日(金)5名の学生によるアイディア発表会を実施
	総合心理学科 広瀬 隆 教授	心と体のレッスンデリバリー 堺泉北地域の住民に対する心と体の健康への寄与(「話して動いて食べる会」(和動食の会)の運営) およびその活動を支える人の教育支援の実施。
	管理栄養学科 田中 仁 専任講師	エディブルユニバーシティガーデンを通じた地域住民のウェルビーイング向上 堺市が管轄する農園「フォレストガーデン」に本学学生が参画し、地域住民と コミュニケーションを取りながら農業を実施、地域住民を対象としてウェルビ ーイングの向上を目指す。
	食イノベーション学科 阪口 宗 教授	休日の午後、くつろぎの時間を演出する Space.SUEMURA TEZUCAFE 緑に囲まれた公園内で、健康に良く、ゆっくり、美味しく味わえるランチ(デザート、ドリンク付き)を提供することで、泉北地域に居住されている住民の休日ライフを豊かに演出する。
	食イノベーション学科 阪口 宗 教授	見える化で進める「泉北ウェルビーイング」 〜野菜摂取のチェックとAGEsの改善〜 食生活の改善状況を「見える化」した健康指導を行い、堺市南区の協力を得な がら泉北地域の住民及び本学の学生、教員の食生活の改善による健康増進に役 立てる。
	食イノベーション学科 阪口 宗 教授	堺市の農産物をより有効に活用(堺市農業協同組合との取り組み) 本学食堂での堺産野菜の地産地消の取り組みをはじめとしたJA堺市との協働 取り組みを行っていくことで、堺市の農業をさらに活性化する一助となる。
	食イノベーション学科 阪口 宗 教授	泉北の魅力を強化する泉北レモン®プロジェクト(泉北堂との取り組み) 「泉北レモン®生産出荷組合」と連携して、「泉北レモン®」の取組み拡大を支援、「泉北地区の魅力を発信出来るパン」「泉北地域の特産品となり得るパン」を開発する。
	食イノベーション学科 渡邉 晃弘 教授	大豆タンパク質の新たなメニュー開発および提案(不二製油との取り組み) 良質のタンパク質を含む大豆のさらなる活用のため、海外の方にも提案可能な 「おから」を用いた新たなメニュー開発を行い、開発したメニューをさまざま な場面で提供することを本プロジェクトの目的とする。

### 【照会先】

帝塚山学院大学 社会連携機構事務室

TEL: 072-247-4567 Email: osoc@tezuka-gu.ac.jp